

令和2年9月期 第3四半期決算短信[日本基準] (非連結)

令和2年8月13日

上場会社名 株式会社グッドスピード 上場取引所 東

コード番号 7676 URL https://goodspeed-group.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)加藤 久統

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 松井 靖幸 TEL 052 (933) 4092

四半期報告書提出予定日 令和2年8月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年9月期第3四半期の業績(令和元年10月1日~令和2年6月30日)

△82.19

59.87

(1)経営成績(累計)

(%表示は、	対前年同四半期増減率)
--------	-------------

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	四半期純和	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年9月期第3四半期	23, 105	2. 6	△286	-	△373	-	△251	-
元年9月期第3四半期	22, 517	-	262	-	193	-	125	-
	1 株当た 四半期純和	•	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
		円 銭		円銭				

- (注) 1. 当社は、平成30年9月期第3四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、令和元年9月期第 3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 - 2. 当社は、平成30年12月28日付で普通株式1株につき150株の割合で株式分割を、令和2年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

57.49

- 3. 当社株式は平成31年4月25日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、令和元年9月期第3四半期の 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から令和元年9月期第3四半期会計期間末 日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
- 4. 令和2年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

2年9月期第3四半期

元年9月期第3四半期

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年9月期第3四半期	16, 836	1, 063	6.3
元年9月期	12, 672	1, 396	11.0

(参考) 自己資本 2年9月期第3四半期 1.060百万円 元年9月期 1.396百万円

2. 配当の状況

_ · HO _ · · P() O						
		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
元年9月期	-	0.00	_	10.00	10.00	
2年9月期	_	0.00	-			
2年9月期(予想)				0.00	0.00	

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:有
 - 1. 当社は、令和2年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。令和元年9月期の配当金につきましては、当該株式分割前の数値で記載しております。
- 3. 令和2年9月期の業績予想(令和元年10月1日~令和2年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	1益	経常和	1益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33, 000	1. 9	△286	-	△420	-	△350	-	△115. 13

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有 業績予想の修正については、本日(令和2年8月13日)公表いたしました「通期業績予想および期末配当予 想に関するお知らせ」をご覧ください。
 - 2. 当社は、令和2年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)2年9月期3Q3,065,000株元年9月期3,065,000株② 期末自己株式数2年9月期3Q69,200株元年9月期-株③ 期中平均株式数(四半期累計)2年9月期3Q3,055,047株元年9月期3Q2,095,146株

(注) 当社は、平成30年12月28日付で普通株式1株につき150株の割合で株式分割を、令和2年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間 ·····	5
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、消費税増税と新型コロナウイルス感染症の影響により、極めて厳しい状況にあります。各種政策の効果もあり、国内経済は下げ止まりつつあるものの、今後の感染症の拡大によっては国内外経済をさらに下振れさせるリスクや金融資本市場の変動等の影響により、景気の先行きも不透明な状態が続くと見込まれております。

このような環境のなか、中古車業界におきましては、消費税増税と新型コロナウイルス感染症の影響を受け、 令和元年10月から令和2年6月までの国内中古車登録台数は2,781,758台(前年同期比5.1%減)と前年を下回る 結果となりました。(出典:一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ)

このような厳しい状況の下、当社におきましては、東海地方のドミナント方式による専門店の出店を積極的に進め、令和元年10月に愛知県名古屋市に「グッドスピード緑BPセンター」の出店や、令和元年12月に愛知県尾張旭市にコーティング専用ブースを移転しました。また令和2年1月に愛知県名古屋市に「グッドスピード車検名古屋天白店」、愛知県東海市に「グッドスピード東海名和買取専門店」、令和2年4月に愛知県東海市に「グッドスピード本の世子のル東海名和店」、令和2年5月に愛知県東海市に「グッドスピードモーターサイクル東海名和店」、愛知県豊田市に「グッドスピード豊田元町買取専門店」の出店をしました。また店舗改装を行い、令和2年1月に「グッドスピードMEGA浜松店」、令和2年2月に「SPORT緑輸入車専門店」、「グッドスピード津ミニバン専門店」、令和2年6月に「グッドスピード安城ミニバン専門店」、「グッドスピード四日市SUV専門店」、「グッドスピードレンタカー那覇空港前店」をリニューアルオープンしました。このような取り組みにより中古車販売における小売販売の拡大及び自動車買取や整備・鈑金、レンタカーサービス、保険代理店サービスを強化し、顧客の車に関する需要に対し、ワンストップでサービスを提供できる体制作りを積極的に進めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は前第3四半期以降に新規出店したMEGA専門店2店舗の小売販売が寄与し、23,105百万円(前年同期比2.6%増)となりました。なお、売上高と売上総利益は増加しましたが、販売費及び一般管理費の増加分を吸収しきれず、営業損失は286百万円(前年同期は262百万円の営業利益)、経常損失は373百万円(前年同期は193百万円の経常利益)、四半期純損失は251百万円(前年同期は125百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社は、自動車販売及びその附帯事業の単一セグメントのため、サービスごとの経営成績の内容を記載 しており、セグメントごとの記載はしておりません。

(自動車販売関連)

当第3四半期累計期間は、消費税増税と新型コロナウイルス感染症の影響により、中古車市場全体の販売環境が冷え込みオートオークションへの出品を控えたものの、四輪小売販売台数が、7,633台(前年同期比10.3%増)となったことから当第3四半期累計期間における売上高は21,790百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

(附帯サービス関連)

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は11,433百万円で、前事業年度末に比べ3,056百万円増加しております。主な要因は、商品が2,019百万円、売掛金が1,166百万円増加したことなどによるものであります。

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は5,403百万円で、前事業年度末に比べ1,107百万円増加しております。主な要因は、新規出店・改装に伴い建物が694百万円、構築物が167百万円増加したことなどによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は12,683百万円で、前事業年度末に比べ3,825百万円増加しております。主な要因は、短期借入金が2,618百万円、買掛金が732百万円、前受金が404百万円増加したことなどによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は3,089百万円で、前事業年度末に比べ671百万円増加しております。主な要因は、長期借入金が668百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は1,063百万円で、前事業年度末に比べ332百万円減少しております。主な要因は、利益剰余金が266百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、本日(令和2年8月13日)公表いたしました「通期業績予想および期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (令和元年9月30日)	当第3四半期会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 654, 689	1, 513, 188
売掛金	649, 837	1, 815, 896
商品	5, 190, 883	7, 210, 688
貯蔵品	1, 683	2, 133
前払金	610, 949	381, 681
前払費用	111, 974	153, 655
未収還付法人税等	_	55, 500
短期貸付金	644	-
その他	156, 436	301, 016
流動資産合計	8, 377, 099	11, 433, 759
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 786, 249	2, 480, 612
構築物(純額)	384, 624	551, 899
機械及び装置(純額)	47, 888	110, 956
車両運搬具(純額)	292, 634	150, 414
工具、器具及び備品(純額)	127, 873	189, 807
土地	590, 294	597, 721
リース資産 (純額)	200, 391	180, 066
建設仮勘定	203, 990	247, 135
有形固定資産合計	3, 633, 948	4, 508, 614
無形固定資産		
のれん	_	42, 960
ソフトウエア	7, 935	12, 835
リース資産	69, 741	79, 637
その他	28	103
無形固定資産合計	77, 706	135, 537
投資その他の資産		
出資金	190	798
保証金	436, 643	484, 621
長期前払金	31, 926	46, 583
長期前払費用	2, 221	3, 656
繰延税金資産	56, 663	163, 481
その他	56, 507	59, 869
投資その他の資産合計	584, 152	759, 011
固定資産合計	4, 295, 806	5, 403, 162

(単位:千円)

	前事業年度 (令和元年9月30日)	当第3四半期会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	492, 327	1, 224, 398
短期借入金	5, 669, 020	8, 287, 200
1年内償還予定の社債	131, 000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	840, 248	1, 086, 132
リース債務	60, 907	62, 564
未払金	101, 505	107, 509
未払費用	142, 916	163, 604
未払法人税等	167, 576	_
前受金	1, 090, 211	1, 494, 571
預り金	41,656	69, 109
賞与引当金	73, 700	42, 974
役員賞与引当金	7, 300	_
その他	39, 409	85, 319
流動負債合計	8, 857, 780	12, 683, 382
固定負債		
社債	150, 000	120, 000
長期借入金	1, 822, 194	2, 490, 462
リース債務	242, 071	224, 744
資産除去債務	15, 170	16, 475
長期前受金	189, 275	238, 181
固定負債合計	2, 418, 711	3, 089, 863
負債合計	11, 276, 492	15, 773, 246
純資産の部		
株主資本		
資本金	437, 330	437, 330
資本剰余金	407, 330	407, 330
利益剰余金	551, 753	285, 335
自己株式	_	△69, 365
株主資本合計	1, 396, 413	1, 060, 629
新株予約権		3, 045
純資産合計	1, 396, 413	1, 063, 675
負債純資産合計	12, 672, 905	16, 836, 921

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

		(十四:111)
	前第3四半期累計期間 (自 平成30年10月1日 至 令和元年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 令和元年10月1日 至 令和2年6月30日)
売上高	22, 517, 337	23, 105, 985
売上原価	19, 545, 802	19, 829, 921
売上総利益	2, 971, 535	3, 276, 063
販売費及び一般管理費	2, 708, 917	3, 562, 499
営業利益又は営業損失 (△)	262, 617	△286, 435
営業外収益		
受取利息	550	1, 141
受取配当金	1	1
受取手数料	8, 077	13, 536
保険金収入	8, 236	6, 292
助成金収入	1, 123	-
協賛金収入	30	_
その他	7, 253	6, 463
営業外収益合計	25, 274	27, 435
営業外費用		
支払利息	69, 482	78, 479
支払手数料	20, 152	35, 747
その他	4, 558	45
営業外費用合計	94, 193	114, 272
経常利益又は経常損失 (△)	193, 698	△373, 273
特別利益		
固定資産売却益	691	981
償却債権取立益		16, 000
特別利益合計	691	16, 981
特別損失		
固定資産除却損	2, 593	1, 695
特別損失合計	2, 593	1, 695
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	191, 795	△357, 987
法人税、住民税及び事業税	51,697	3, 399
法人税等還付税額		$\triangle 3,474$
法人税等調整額	14, 666	△106, 818
法人税等合計	66, 364	△106, 893
四半期純利益又は四半期純損失(△)	125, 431	△251, 093

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、令和2年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式69,200株の取得を行っております。この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が69,365千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が69,365千円となっております。

(重要な後発事象)

(固定資産の取得)

当社は、令和2年7月1日開催の取締役会において、当社初となる東海エリア以外への中古車販売店の出店のために、下記のとおり固定資産を取得することを決議いたしました。

- (1) 資産の用途 MEGA専門店
- (2) 所在地 兵庫県神戸市
- (3) 取得価額 715百万円※ (建物、構築物、機械及び装置、工具、器具及び備品等) ※ 取得価額は現時点での予定であり、変更になる場合があります。
- (4) 資金計画 金融機関からの借入
- (5) 相手先の概要 契約上の守秘義務により、本件の相手先の概要については開示を控えさせていただいております。なお、当社と相手先との間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。また属性についても問題ないことを確認しております。
- (6) 物件引渡時期 令和3年6月(予定)